

平成 23 年 6 月 1 日

多様な個性を尊重しあえる社会の実現へ向けて
全社タスクフォース・チーム発足
「電通ダイバーシティ・ラボ～みんなに届くコミュニケーション～」

株式会社電通は、年齢、性別、障害の有無、言語の違いなど、生活者の多様な個性（ダイバーシティ）を尊重しながら企業活動を展開するクライアントに対し、より効率的かつ戦略的なソリューションを提供していくことを目的に、「電通ダイバーシティ・ラボ～みんなに届くコミュニケーション～」を、6月1日に発足しました。

本ラボは、広告表現上の狭義のユニバーサルデザインに留まらず、サステナブルな社会を実現するために必要とされる社会全体のダイバーシティのあり方まで見据えた全社タスクフォース・チームです。これまで組織ごとに提供してきたダイバーシティに関する知見・機能・人材を一元的に集約するとともに、専門的知見を持つカラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）、ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（UCDA/理事長：福田泰弘氏）、武者廣平氏（カラーユニバーサルデザイン機構理事長・武者デザインプロジェクト代表）、赤池学氏（ユニバーサルデザイン総合研究所所長）等との連携も積極的に推進していきます。

また今後は、コミュニケーション領域全般に求められるダイバーシティ視点の研究をはじめ、電通グループ社員のリテラシー向上、企画制作実施フェイズにおける実践運用、企業の商品・サービス開発におけるコンサルテーション、社会貢献事業などを順次提供してゆく予定です。

電通ダイバーシティ・ラボは、経験と学習により組織を継続的に進化させながら、「みんなに届くコミュニケーション」を通じて社会にグッドイノベーションを提供してゆきます。

<「電通ダイバーシティ・ラボ～みんなに届くコミュニケーション～」の概要>

■ミッション / 活動

電通の事業領域における、

- ・研究・知見集積共有・情報発信
- ・コミュニケーション領域におけるコンサルテーション
- ・企業の商品・サービス開発におけるコンサルテーション
- ・上記を実現するための体制構築ならびに社内外組織連携等

■ラボの構成

代表：白土謙二（電通 執行役員）

メンバー：クリエイティブ局、ソーシャル・ソリューション局ほかスタッフ 33 名
（障害のある社員のアドバイザーを含む）。

■問合せ先

電通ソーシャル・ソリューション局

電通ダイバーシティ・ラボ事務局 森下

電話 03-6216-8823